

純労働者組合

鶴岡貞之

要旨資本家、採取ト産業合理化及不景氣政策ヲ  
攻撃シ労働者ノ團結ヲ強調ス

C. 船夫二十七名八月十八日午後三時箱崎出張所  
ニ渡辺主任ヲ訪ヒ「仕込金ヲ貸セト申込ミシ日本  
問題ハ本社直接交渉ニ居ル故自分ヨリ答ハ出来  
ズト拒絶セルニ「早ク解決スル様セラレ度シト述  
ヘ平穩ニ辞去セリ

(2) 事業主側

A 九月十六日午前十時三十分ヨリ南千住町本社ニテ  
會社側小林常務、渡辺主任  
労働者側佐栄一、佐藤怒、皆川利吉新井平太郎

外船夫五名

ト會見シ

労働者ハ

船夫十名ノ解雇ハ他店ヨリノ傭船夫雙ノ為メ社  
船ノ積荷減少シタルニ基クト主張シ昨年度ヨリ  
ノ運輸状況統計ヲ基礎トシテ折衝シ

事業主側ハ

「會社ノ傭船ニ因ル僅少ノ運輸計畧上ノ欠陥ハ認  
メラル、又船夫ノ解雇ニ因スル直接ノ原因ト認  
メラレス最大原因ハ其浦臨港駛、用故ニ基因ス  
レテ組合ノ額ヲ立ツル意味ニテ三名ノ復職ヲ承  
認スヘシ」